

「女性手帳批判」を斬る

政府は、妊娠や出産に関する正しい知識を広めることを目的に、若い女性向けに「女性手帳」(仮称)の導入を検討していました。しかし、「妊娠・出産という個人の選択に国が介入すべきではない」などの批判が続出し、手帳の配布を見送りました。この件について、助産師学生的美緒ちゃんと、元助産師の臍ばあちゃん(新潟弁)が語り合います。

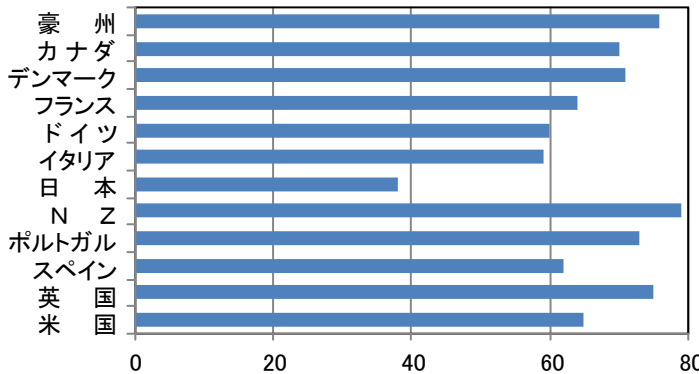
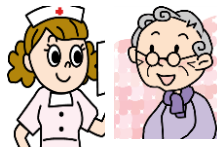
妊娠・出産を語ると必ず出てくる、「国家介入」というお決まりの批判

臍ばあ: その女性手帳にはなじなことが書かれておるんかのう。

美緒: 女性が 30 代後半になると妊娠しにくくなるなど、出産の適齢期が示されているよね。昨年もNHKの番組などで「卵子老化の衝撃」として話題になった(本紙第 117 号参照)わよね。

臍ばあ: 月のモンが来るうちは 40 代後半でも妊娠できると思っている子もおったしな。

美緒: 手帳について検討した少子化対策の有識者会議で出された資料が下の図よ。これは、美緒ちゃん 臍ばあ 妊娠・出産に関する 13 の質問(右下に掲載)に対する正答率を国別に比較したものだけど、日本は 40 点以下で先進国中最低だったようね。



臍ばあ: おなごに正しい知識を与えることはでえじらな。産むのは確かに個人の選択らるも、正しい情報がなければそれもできんこてさ。

美緒: 「出産には適齢期がある」と言っただけで、「出産の時期という個人の権利に介入するのか」とか「子どものいない人の人生を否定するのか」となるのは、ちょっと過剰反応よね。

臍ばあ: 何とかいう女性議員は、「女性手帳なんて配ったら同性愛者はどうなるの」なんて批判しておったが、これぞ批判のための批判らな。

美緒: 母乳を推進すると、「じゃあ母乳の出ない人はどうなるわけ」と同じで、例外を持ち出して本質を逃げようとするタチの悪い批判ね。

40歳での流産率は何と40%。流産で悲しい思いをしてほしくない

臍ばあ: 年とると妊娠しづらくなるのは分かるろも、程度はなじらね?

美緒: 右上のグラフは、日本産科婦人科学会がまとめた、2010年の全国の体外受精で、1回の胚移植(新鮮胚も凍結胚も含む)あたりの妊娠率を年齢群別に示したもののよ。30代前半までは1回の移植で3割近くが赤ちゃんになるけど、37歳以降はぐんぐん低下しているの。また流産も増え、40~42歳では折角妊娠しても40%は流産になってしまうわ。

臍ばあ: 流産てばほんに悲しくやしいがらな。

美緒: 有識者会議には不妊症専門の先生もいて、平均初診年齢 39 才の患者さん達と共に戦い、共に悔しい思いもしている。女性手帳には、その経験に基づく女性への愛情やいたわりも込められているのよ。

解答 Q1. 正、Q2. 正、Q3. 正、Q4. 正、Q5. 正、Q6. 誤、Q7. 誤、Q8. 誤、Q9. 正、Q10. 誤、Q11. 正、Q12. 誤、Q13. 正

有益な情報でも少子化担当大臣が言うことややくくなるかも

美緒: ただ、妊娠・出産に関する大切な情報を発信しても、発信元が少子化担当大臣じゃ、「産めよ増やせよ」というメッセージなんだと曲解される可能性があるわ。

臍ばあ: 大臣は、「せんせい、せんせい、それは先生」と歌った歌手と同じ名前でもしも得しとんのにイマイチらこて。

美緒: 妊娠・出産の知識の啓蒙をするなら、少子化問題とは切り離してやるべきよね。例えば、産婦人科の学会などに頼んで、そこからPRしてもらおうような手もあったのにな。

少子化の原因は女性の知識不足でなく若者の雇用問題

美緒: 日本で現在問題となっている少子化の最大の原因は、非婚、晩婚化であることは疑いが無いわ。妊娠の知識があったって、結婚適齢期の男女の雇用情勢が厳しい現状では、とても結婚して子どもをもうけようという気にならないわ。

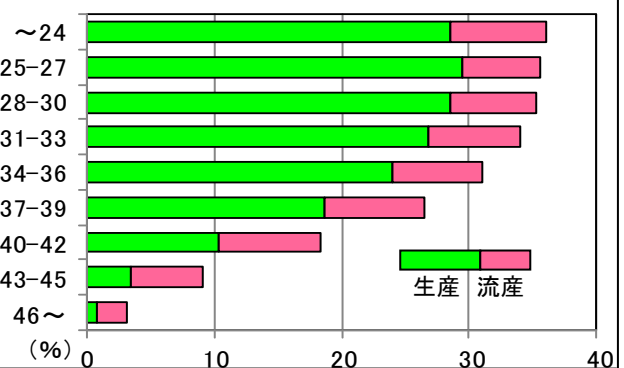
臍ばあ: 妊婦健診の無料化や保育所の整備などもでえじらるも、若い人がゼニ稼げるようにせんでーしよば。

美緒: 例えば、公務員の給料を削減しようとするときに、現職の給与削減といった既得権への切り込みができず、結局若い人の新規採用を抑制するような政策は論外よね。

臍ばあ: 若者も選挙に行きなせや。政治家も目覚めるろ。それと最近気になるのは、仲良く付き合っているのに結婚をぐずぐず先延ばしにする男の子が多こてさ。男も、娘さんに臺が立たんうちに責任もって結婚する甲斐性を見せてくんせや。

美緒: 子どもを望む人が早く結婚できて、適齢期に出産できることは望ましいわ。でも個人の事情その他で、晩婚になる人もいだろうから、産婦人科の先生にも頑張ってもらいたいわね。

全国の体外受精の年齢群別妊娠率(胚移植あたり、2010年)



妊娠・出産に関する 13 の質問(正・誤で回答) 答は左下に

- Q1. 女性は 36 歳を過ぎると妊娠しにくくなる
- Q2. 通常の性交を 1 年以上行っても妊娠しないのを不妊という
- Q3. 喫煙は女性の妊娠力を損なう
- Q4. 喫煙は男性の妊娠力を損なう
- Q5. 約 10 組に 1 組のカップルが不妊である
- Q6. 精子を作れる男性は妊娠力があると言える
- Q7. 今日 40 代の女性は 30 代の女性と同じ妊娠率である
- Q8. 健康なライフスタイルであれば妊娠力はあるといえる
- Q9. 思春期以後のおたふくは、男性の妊娠力に問題となる
- Q10. 一度も月経の来ない女性でも妊娠力はある
- Q11. 女性は太りすぎると(13kg 以上)妊娠しにくくなる
- Q12. 男性が勃起できることは妊娠力がある証拠である
- Q13. 性行為感染症(性病)にかかると妊娠力が低下する